

ネオンテトラ

分類: コイ目 カラシン科
 学名: *Hyphessobrycon innesi*
 英名: Neontetra

アマゾン河のペルーとチリの国境近くの人跡未踏の支流が原産地で、体長は4cm位で雌雄の区別は産卵期以外は区別しにくい。体色は背部がやや透明の灰色で腹部は銀白色で眼を通る顕著なる空色の縦縞が第二背鰭近く迄延び、体側下半部から尾鰭近くまで赤紅色となって軽快なる美しさとなっている。食餌は雑食性で、強健で抵抗力が強く、他の魚との折合いも良い。水底のやや暗いところを好む性質がある。繁殖、孵化は困難な熱帯魚の一つである。近縁の*Hemigrammus* 属は尾鰭の付根にうろこがない点異なる。



メガランホダス
megalampodus megalopterus



ネオンテトラ



カーディナルテトラ
Cheirodon axelrodi



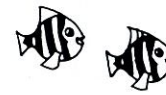
ガーネットテトラ
Hemigrammus pulcher



レッドテトラ
Hy. flammeus



ブエノスアイレステトラ
Hemigrammus caudovittatus



カラシン科



X線フィッシュ
Pristella riddlei



シルバンハッチェット
Gasteropelecus levis



ゴールデンペンシルフィッシュ
Nannostomus beckfordi



キロダスバンクティタス
Chilodus punctatus



左端に同じ



ソードテールカラシン
Corymopoma riisei



ブルーラインテトラ
Astyanax fasciatus macrophthalmus



コペイナクッタイタ
Copeina guttata